**委 任 状**

## 私は都合により を代理者と定め、下記の特定工事について、大気 汚染防止法第 18 条の 15 第 1 項(第 2 項)に基づく届出を、担当行政庁あて提出を行う

ことにつき委任します。

記

## １．特定工事の名称

２．特定工事の場所

３．代理者

① 住 所

② 会社名

③ 所属名

④ 連絡先（昼間の連絡先）

勤務先・携帯

電話番号 ― ―

 年 月 日

住 所

氏 名 印

様式第 3 の 5

明 石 市 長 殿

# 特定粉じん排出等作業実施届出書

年 月 日

届出者 住 所（法人にあっては、所在地）電話番号

氏 名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話番号（ ） － 番

吹付け石綿又は石綿を含有する断熱材、保温材若しくは耐火被覆材に係る特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第 18 条の 17 第１項（第２項）の規定により、次のとおり届け出ます。

|  |  |
| --- | --- |
| 届 出 対 象 特 定 工 事 の 場 所 | （届出対象特定工事の名称） |
| 届出対象特定工事の元請業者又は自主施工者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあつては、その代表者の氏名 |  |
| 特定粉じん排出等作業の種類 | 大気汚染防止法施行規則別表第７１ の項 建築物等の解体作業（ 次項又は５ の項を除く）２ の項 建築物等の解体作業のうち、石綿を含有する断熱材、保温材又は耐火被覆材を除去する作業（ 掻き落とし、切断、又は破砕以外の方法で特定建築材料を除去するもの）（５ の項を除く）５ の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業６ の項 改造・補修作業 (件) |
| 特定粉じん排出等作業の実施の期間 | 自 年 月 日至 年 月 日 | ※ 整 理 番 号 |  |
| ※ 受理年月日 |  |
| 特定建築材料の種類定建築材料の種類 | １ 吹付け石綿２ 石綿を含有する断熱材３ 石綿を含有する保温材４ 石綿を含有する耐火被覆材 | ※ 審 査 結 果 |  |
| 特 定 建 築 材 料 の 使 用 箇 所 | 見取図のとおり。 |
| 特 定 建 築 材 料 の 使 用 面 積 | ｍ2 |
| 特 定 粉 じ ん 排 出 等 作 業 の 方 法 | 別紙のとおり。 |
| 参考事項 | 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物等の概要 | 建築物（耐火・準耐火・その他） 延べ面積 m2（ 階建） | ※ 備 考 |  |
| その他工作物 |
| 届出対象特定工事の元請業者又は自主施工者の現場責任者の氏名及び連絡場所 | 電話（　　　　　）　　　　　－　　　　　番）－番 |
| 下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所 | 電話（　　　　　）　　　　　　－　　　　番）－番 |

備考 1 吹付け石綿又は石綿を含有する断熱材、保温材若しくは耐火被覆材に係る特定粉じん排出等作業の対象となる建築物等の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及びこれらの特定建築材料の使用箇所を記入すること。

1. 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第 10 条の 4 第 2 項第 1 号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物等の概要及び同項第

3 号及び第 4 号に規定する事項を記載した書類とみなす。

1. ※印の欄には、記載しないこと。
2. 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格 A4 とすること。
3. 氏名（法人にあってはその代表者の氏名）を記載し、押印することに代えて、本人（法人にあってはその代表者）が署名することができる。

※ 兵庫県「環境の保全と創造に関する条例」に基づき、掲示する標識の写しを添付すること。

別紙

# 特定粉じん排出等作業の方法

|  |  |
| --- | --- |
| 特定粉じん排出等作業における措置 | 除去 ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他 |
| 特定粉じん排出等作業の方法が大気汚染防止法第 1 8 条の 1 9 各号に掲げる措置を当該各号に定める方法により行うものでないときは、その理由 |  |
| 集じん・排気装置 | 機 種 ・ 型 式 ・ 設 置 数 |  |
| 排 | 気 | 能 | 力 | （㎥／min） | （1 時間あたりの換気回数 | 回） |
| 使用するフィルタの種類及びその集じん効率（％） |  |
| 使 用 す る 資 材 及 び そ の 種 類 |  |
| その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法 |  |

備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。

1. 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化液等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
2. その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第 7 に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
3. 作業場の隔離又は養生の状況、前室及び掲示板の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量（m3）並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

発注者 住所

（元請業者（受注者）が作成及び発注者に説明する場合）

### 解体等工事に係る事前調査説明書面

年 月 日

氏名（法人にあっては名称及びその代表者の氏名）

様

住所

元請業者

氏名

（受注者）

（法人にあっては、名称及びその代表者の氏名）

電話番号

大気汚染防止法第 18 条の 15 第１項に基づく石綿使用の有無に関する事前調査結果について下記のとおり説明します。

|  |  |
| --- | --- |
| 解体等工事（建設工事）の場所 | （解体等工事（建設工事）の名称） |
| 解体又は改造・補修着手年月日 | 年 月 日 | 延床面積 | m2 |
| 解体等工事の種類 | 解体 改造・補修 | 階数 | 階建 |
| 建築物等の竣工年 | 昭和・平成 年 |
| 建築物等の概要 | □建築物（ □耐火 □準耐火 □その他（ ））（ □木造 □ＲＣ造 □Ｓ造 □その他（ ））□その他工作物 |
| 事前調査を行った者及び当該者が登録規定に基づく講習を受講した講習実施機関の名称等 | 氏名　　　　　　　　　　　　　登録番号 |
| 講習実施機関の名称（ □一般 □特定 □一戸建て等 □その他（ ）） |
| 調査を終了した年月日 | 年 月 日 |
| 調査の方法 | □書面 □目視 □分析 □その他（ ） |
| 調査の結果 | 特定建築材料（石綿含有建築材料） の有無 | □石綿有又は石綿みなし有（詳細は別紙１のとおり）□石綿無 |
| 破壊しないと調査できない場所であって、解体等が始まる前に確認できなかった場所 |  |
| 建築物等の階、部屋及び部位ごとの特定建築材料（石綿含有建築材料）の使用の有無 | 別紙３のとおり |
| 事前調査の掲示 | 設置予定年月日 | 年 月 日 |
| 設置場所 |  |
| 届出の要否 | １ 大気汚染防止法第 18 条の 17 第１項（第２項）に基づく届出要・不要２ 兵庫県環境の保全と創造に関する条例第 57 条に基づく届出要・不要 |

備考 １ 特定建築材料（石綿含有建築材料）が有り、特定粉じん排出等作業（石綿排出等作業）に該当する場合は別紙１を添付すること。

２ 工事中に特定建築材料（石綿含有建築材料）を見つけた場合、再度説明すること。

|  |
| --- |
| 元請業者からこの書面の説明を受けました。発注者氏名（法人にあっては名称並びに説明を受けた者の職及び氏名）年 月 日 |
| 発注者へこの書面の説明を行いました。元請業者氏名（法人にあっては名称並びに説明を行った者の職及び氏名）年 月 日 |

別紙１

### 特 定 粉 じ ん 排 出 等 作 業石 綿 排 出 等 作 業

**の概要**

|  |  |
| --- | --- |
| 特定粉じん排出等作業（石綿排出等作業）の種類 | １ 吹付け石綿、石綿含有保温材、石綿含有耐火被覆材又は石綿含有断熱材に係る作業1. 解体作業
2. 石綿含有建築材料を掻き落とし、切断し、又は破砕すること以外の方法で除去する解体作業
3. 石綿含有建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業
4. 改造又は補修の作業

２ 石綿含有仕上塗材に係る作業３ 石綿含有成形板等（石綿含有成形板）に係る作業 |
| 特定粉じん排出等作業（石綿排出等作業）の実施の期間 | 自 年 月 日至 年 月 日 |
| 特定粉じん排出等作業（石綿排出等作業）の対象となる建築物等の部分における特定建築材料（石綿含有建築材料）の種類並びにその使用箇所及び使用面積 | １ 吹付け石綿 （ 、 m2）２ 石綿を含有する保温材 （ 、 m2）３ 石綿を含有する耐火被覆材 （ 、 m2）４ 石綿を含有する断熱材 （ 、 m2）５ 石綿を含有する仕上塗材 （ 、 m2）６ 石綿を含有する成形板等（成形板） （ 、 m2）詳細は別紙 のとおり |
| 特定粉じん排出等作業（石綿排出等作業）の方法 | 除去 ・囲い込み ・封じ込め ・ その他（ ） |
| 特定粉じん排出等作業の方法が法第 18 条の19 各号に掲げる措置を当該各号に定める方法により行うものでないときは、その理由 |  |
| 特定粉じん排出等作業（石綿排出等作業）の対象となる建築物等の配置図及び付近の状況 |  |
| 特定粉じん排出等作業（石綿排出等作業）の工程を明示した特定工事（特定排出等工事）の工程の概要 |  |
| 作業の掲示 | 設置予定年月日 | 年 月 日 |
| 設置場所 |  |
| 特定工事（特定排出等工事）の元請業者（施工する者）の現場責任者の氏名及び連絡場所 | 電話番号 |
| 下請負人が特定粉じん排出等作業（石綿排出等作業）を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所 | 電話番号 |

備考 １ 解体等工事が特定粉じん排出等作業（石綿排出等作業）に該当する場合に作成すること。

２ 特定粉じん排出等作業（石綿排出等作業）の対象となる建築物等の配置図、付近の状況、特定粉じん排出等作業

（石綿排出等作業）工程を明示した特定工事（特定排出等工事）の工程の概要については、計画している作業方法等がわかるものを添付すること（作業工程を示す日程表、図面等）

**建築物等の解体等の作業に関するお知らせ**

|  |
| --- |
| 事業場の名称： |
| 届出先及び届出年月日 | 労働基準監督署 | 年 月 日 | 発注者又は自主施工者 |
|  |  | 都・道・府・県 | 市・区 | 年 月 日 | 氏名又は名称(法人にあっては代表者の氏名) |
| 調 査 終 了 年 月 日 | 年 月 日 |  |  |
| 看 板 表 示 日 | 年 月 日 | 住所 |  |
| 解 体 等 工 事 期 間 | 年 月 日 | ～ | 年 月 日 |  |  |
| 石綿除去（特定粉じん排出）作業等の作業期間 | 年 月 日 | ～ | 年 月 日 |  |  |
| 調査方法の概要（調査箇所） | 元請業者(工事の施工者かつ調査者) |
|  | 氏名又は名称(法人にあっては代表者の氏名) |
| 住所 |  |
| 調査結果の概要（部分と石綿含有建材（特定建築材料）の種類、判断根拠） | 現場責任者氏名 |  |
|  | 連 絡 場 所 TEL |
| を石綿作業主任者に選任しています。 |
| 調査を行った者(分析等の実施者) |
| 氏名又は名称及び住所 |
| ・事前調査・試料採取を実施した者 |
| 石綿除去等作業（特定粉じん排出等作業）の方法 | （資格名称） |
| 石綿含有建材（特定建築材料）の処理方法 | 除去 ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他 | （氏名） |  |
| 集じん・排気装置 | 機 種 ・ 型 式 ・ 設 置 数 |  | （登録番号）　　（住所） |  |
| 排 気 能 力(㎥／min) |  | ・分析を実施した者　　　（所属等） |  |
| 使 用 す る フ ィ ル タ の 種 類 及 びそ の 集 じ ん 効 果 (％) |  | （氏名・登録番号）　　　（住所） |  |
| 使 用 す る 資 材 及 び そ の 種 類 |  | その他事項 |
|  |
| そ の 他 の 石 綿 （ 特 定 粉 じ ん ） の排 出 又 は 飛 散 の 抑 制 方 法 |  |
| 備考：その他の条例等の届出年月日 |
|  |

特定粉じん排出等作業完了報告書

#### 年 月 日

（発注者）

 様

（元請業者） 法人名

代表者氏名

ご依頼のありました特定粉じん排出等作業について完了したので、大気汚染防止法第 18 条の 23

に基づき報告いたします。

１．特定粉じん排出等作業の概要

・対象建築物の名称及び所在地

・除去等作業を行った者

・作業の概要

２．石綿含有建材の取り残しがないこと等の確認

・確認年月日

・確認者の氏名

・確認者が登録規定に基づく講習又は石綿作業主任者技能講習を受講した講習実施機関の名称等

３．特定粉じん排出等作業の完了

・完了年月日

４．申し送り事項

・異常時の対応

・計画と異なる対応を行った場合はその措置内容

この書面の説明を受けました。発注者氏名

####  年 月 日